



令和6年5月31日

各 位

上場会社名 ファースト住建株式会社
 代表者 代表取締役社長 中島 雄司
 (コード番号 8917)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 東 秀彦
 (TEL 06-4868-5388)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年12月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和6年10月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和5年11月1日～令和6年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,850	1,150	1,100	700	50.38
今回修正予想(B)	17,100	900	890	550	39.58
増減額(B-A)	△3,750	△250	△210	△150	
増減率(%)	△18.0	△21.7	△19.1	△21.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和5年10月期第2四半期)	20,808	1,478	1,450	937	67.44

令和6年10月期通期連結業績予想数値の修正(令和5年11月1日～令和6年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,400	2,700	2,600	1,690	121.62
今回修正予想(B)	36,900	2,210	2,180	1,320	94.98
増減額(B-A)	△6,500	△490	△420	△370	
増減率(%)	△15.0	△18.1	△16.2	△21.9	
(ご参考)前期実績 (令和5年10月期)	43,373	2,723	2,661	1,751	126.05

修正の理由

令和6年10月期第2四半期連結累計期間につきましては、当社の主力である戸建分譲において、前連結会計年度の後半から住宅需要の冷え込みが強まり、戸建分譲住宅市場では需給バランスが悪化し供給過剰の状態が続いております。当社では、厳選した分譲用地の仕入やバリューエンジニアリングの推進など、現在の事業環境に即した住宅の供給に注力することで販売棟数の維持・向上を目指してまいりましたが、当第2四半期連結累計期間における戸建分譲の販売棟数は前年同期を18.5%下回る503棟にとどまる見込みとなりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高及び各利益につきまして、当初の予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、厳しい事業環境は足許においても改善がみられず、当第2四半期連結累計期間の業績の進捗状況を踏まえて見直しを行ったものであります。

なお、現時点では、令和6年10月期の配当予想についての変更はございません。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上